
魔法少女リリカルなのは～魔道書《グリモア》の魔導師～

殺生石

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

魔法少女リリカルなのはグリモア 魔道書の魔導師

【Nコード】

N6891Z

【作者名】

殺生石

【あらすじ】

とある魔導書を持つ少年が機動六課で何かやらかすお話。
ヒロイン未定でハーレムはないです。
作者の好みが出過ぎないよう頑張りたいです。

初投稿で、更新もまちまちですが暖かい目で見てください。

プロローグ（前書き）

初投稿一本目です。

・・・短いですが、すいません。

とりあえず目標は完結、あわよくば続編ってな具合で行こうと思います。

プロローグ

夢を、見ていました。

夢の中の私は最愛の主人あにじを泣かせて逝くことを酷く悔いていました。

空へと旅立った私は徐々に自分の体が粒子となり存在が朧げになっ
ていきます。

私の一部は十字のネックレスとなり主人の元へ。

残りの体は時期に消えてなくなってしまうだろう。

消えてしまう瞬間、私は願いました。

『願わくば、もう一度だけでもいい。

もう一度だけ、主まはせの笑顔が見たい』と。

目が覚めるともう見慣れた天井が見える。

時計を確認すると、デジタル表示の時計は早朝5時半過ぎを示して
いた。

こんな朝早くにどーしたんだんだ？

目覚ましにゃ、まだちと早いぜ相棒

枕元から分厚い皮表紙の本が甲高い声で話かけてきた。

「何でもない。夢を見ただけよ。
それよりも、おはようグリム」

おう、おはようさん。

我が主鈴里

マスタすずり

挨拶を交わしつつ、ベットから身を起こす。

僕の名前は御綴鈴里。

どこにでもいるただの中学二年、14歳の少年だ。
ただ、一点ほどただの中学生ではないところがある。

それは、自分が俗に魔法と呼ばれる異世界の超科学を使うことができる魔法使いだということだ。

別に頭がおかしい訳じゃないから医者への紹介は間に合ってる。

確かに自分でも荒唐無稽な話だと思っし、いざ自分が同じ話をされたらあんた達と同じ反応をするだろう。

けど事実なのだから仕方ない。

けど僕はこいつ、異世界の技術の結晶であるグリムこと、グリモアに出会ってしまった。

こいつとの付き合いもかれこれもう七年目に入ろうというくらいか。グリムとの出会いはしたくない話すことにして、僕の住む海鳴は海に面する街でいい街だ。

五年ばかり前に魔法関連で二件、事件が起こっていたが僕には関係ない。

まあそんなこんなあって今は、聖祥大附属男子中学の二年生として

通っている。

家族はいないが居候のお姉さんが二人いる。

彼女達とは知り合って五年。

居候として一緒に暮らすようになってもう三年と半年になる。

その一人は家族と呼べる人達がいるにも関わらず、恩義に報いたいと、居候している状況なのだ。

「さっさと家族の元に戻ってもらえってことなのかねえ」

歳に見合わない重いため息を漏らしてしまう。

あんな別れ方をした手前戻り辛いのは分かるし、前に進み出した所で今更、と言う思いも理解出来る。

考えたところで答えるは、彼女自身が決めるわけだから、どうしようもない。

つい、もう一つはため息が漏れる。

若えー内からため息ついてっとなあという間にジジイだけ我が主^{マスター}

悩む主をケタケタ笑うクソ魔道書を叩いて黙らせる。

時計を見ると時間は6時前。

そろそろ彼女達も起き出す頃だ。

「今日も一日頑張りましょうか」

けけけ、やっぱりジジくさいでっ!?

「やかましい」

五年前の事件以来、魔法を秘匿し、陰でコソコソ逃げ回っていた僕は、一つのミスを犯してしまうことになってしまうことになる。

だけどその時の僕は今日も穏やかな日常が待っている。
そう思っていた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6891z/>

魔法少女リリカルなのは～魔道書《グリモア》の魔導師～

2011年12月23日01時48分発行